

最終回
新しい家
夫婦で子育て

東京都立大学教授・心理学
講座 武俊

うわさ話とい
うのはおもしろ
いものです。特
に対象となる人
物の好ましくな
い面の話題や、
ある人がほかの人に知られた
くないと思つて話を話
題にしているとき、その人の
目は好奇心に輝いているもの
です。

うわさがおもしろいのは無
責任な匿名性をもっているこ
と。

うわさ話

と、ふだんなんとなく圧迫感
を受けたり、しゃくにさわると
思っている人の弱みを語り合
うことで、心の中に詰まっ
ているものを発散させるから
です。当事者がその場にいな
いので、言いたいことが言え
るし、当人から反論されるおそ
れもないという安心感もあり
ます。

うわさ話も話題の一つです。
共通の知人の消息を聞くこと
もあれば、情報の交換にもな
ります。

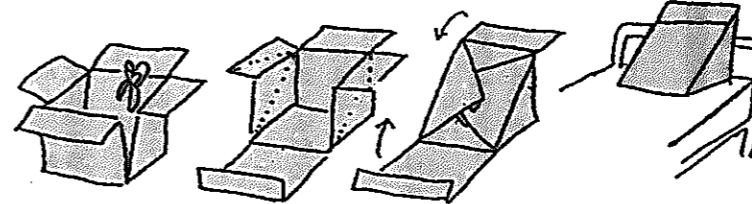
ります。しかし、うわさ話、
それもスキヤンダルに近い
わさ話に興味を持つ人には、
どちらかというと責任感が薄
く、自立して生きていこうと
する意欲が乏しいように思わ
れます。

もつと自分の意見を相手に
述べ、一つの論点をめぐって相
手の意見を真剣に聞き、それ
ぞれの考えを深めていくとい
うことはできないものでしょ
うか。

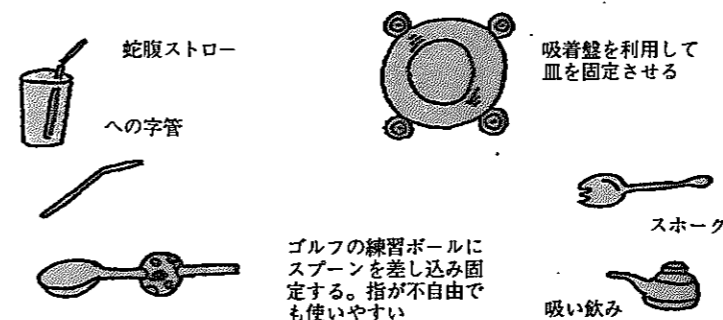


◎背もたれ (丈夫なダンボール箱の利用)

1. 両端を切る
2. 点線のように折り 3. 内側に折る
4. 出来上がり



◎食器の工夫



「老いを看護する」もいつの間
に十三回。日常の身の回りのお世
話や、便利な道具など、基本的な
事柄に限って紹介してきました。

老いを看護する

No. 13
看護用品のいろいろ③

日本赤十字社新潟県支部
佐々木 成子

お世話する立場の人、される立場
の人、それぞれいろいろな思いを
持つて、このコーナーを読まれた
ことと思います。

そこで、このコーナーを読んだ
感想、実際にお世話をした感じた
こと、自分で工夫した看護用品な
ど、係までお寄せください。電話
でもけっこうです。

□あて先 〒950-12 白根市大字
白根1235 白根市役所 広報
しろね「老いを看護する」係 (☎373
・2111) (☎333)

毎朝の楽しみは子どもたちとのあいさつ

私の思い出

あの時(一)の場所

語る人

入山徳治さん
(保坂・六十二歳)



黒埼町板井のことである。村の
中ほどの道端に板井小学校があり、
児童の登下校のための横断歩道が
ある。昭和五十六年ころ私は仕事
の関係で、いつもこの道を通つて

いた。

ある日、いつもの時刻にそこを
通ろうとしたとき、一連の通学団
が横断歩道を渡ろうとしていた。
みんなが一斉に手を上げニコニコ
している。私は気持ちよく車を止
めた。子どもたちは手を上げ、元
気に横断歩道を渡り終えると、道
路に向かってずらりと一列に並ん
だ。そして、付近にこだまするが
ごとく、大きな声で「ありがどう
ございました」と頭を下げるのだ。

トラックの運転台は高く、私は
子どもたちを見下ろすような形、
子どもたちは見上げるような形に
なるが、どちらもニコニコと視線
が合っている。私も一礼して車を
進めたが、まったく子どもたちに
教えられる思いがした。

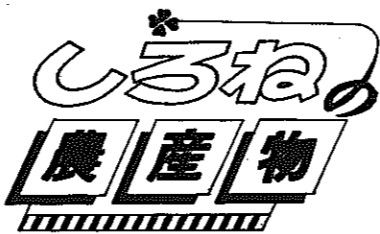
子どもたちの元気はつらつとし
たあいさつに、うれしさを感じ、
その日は一日中仕事の疲れも感じ
なかった。毎朝その通学団に会う
のが楽しく、いつも笑顔の仲良し
になった。この子どもたちも今で
は、小学校から中学、高校へと進
学していることだろう。今ではこ
の場所に「あいさつ通り」と名の
ついた看板まで立っている。

生産者の声



中野哲緒さん
(犬伏新田・41歳)

高価なものですから、消費者
は一個しか買ってくれません。
一度買えば二度と買わない
のです。そのため、私たちメロ
ン部会では、外観だけでなく糖
度が十四度以上ないと出荷しま
せん。信用で売る作物なんです。



果物の王様といえば、メロン。
中でもきれいなネットの入った
アールスメロン。味、香り、形
もさることながら、その値段に
まはびかりしてしまいます。

さて、白根市にこの最高級メ
ロンのアールスメロンが導入さ
れたのは、今から十三年ほど前
になります。当時は、栽培技術
もなく、手探りの状態からのス
タートでした。メロンの本場静
岡へ頻りに足を運び、研修を続
けたそうです。静岡では、県外

者の研修を受け付けないとのこ
とで、つてを求め、大変な苦勞
を重ねてきたといっています。

メロン作りは、気象条件と水
との駆け引きだそうです。性質
が、乾燥に強いが湿度に弱いか
らです。ですから、栽培農家は
天候に、とても敏感です。水の
やり方でネットを出していくの
です。ちよつとの失敗で、収穫
皆無もあり、とても栽培が難し
い作物ですが、それでも栽培農
家の熱意は変わりません。

黒埼町板井小学校前

あいさつ通り

黒埼町青少年育成町民会編